

事業ドライバー向け

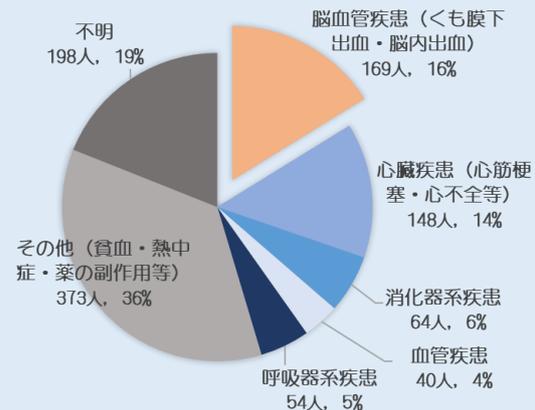


シンプル脳ドック

脳ドックで運転者の体調不良による交通事故を防ぎましょう

近年、運転従事者の健康状態が原因となって起こる重大な交通事故「健康起因事故」が多発しています。その中でも多く報告されているのが、脳出血や脳梗塞などの脳血管疾患によるものです。特にくも膜下出血は予兆なく意識が消失し、発症すれば大事故にもつながりかねません。シンプル脳ドックのMRI検査では、これらの脳血管疾患を早期に発見し、未然に防ぐことを目的としています。

健康管理は運転中の事故を防ぐだけでなく、運転者やその家族の日常生活を守ることもつながります。事故防止のためにも定期的な検査で健康管理を行いましょう。



参考/国土交通省「健康起因事故の疾患別内訳」(平成24年～28年)

シンプル脳ドック

19,800 円（税込）

- 検査内容 MRI 検査（脳・血管）
- 実施日時 火・木・金曜 14:00～16:00
- 検査時間 約 15 分

※検査結果は個人申し込みの方は 1 週間以内、企業でのお申し込みの方は 1 か月以内を目安に返信いたします。
※助成金制度あり（各協会にお問い合わせください）
※3年に一度の脳MRI検診が推奨されています。

放射線による
被ばくはありません

痛みも副作用も
ありません

検査後も
勤務が可能です

脳血管疾患の
リスクが高い人
check

以下に当てはまる方は、一度検査を受けることをお勧めします

- 40 歳以上
- 近親者が脳卒中にかかった方
- 高血圧
- 過度の飲酒習慣
- 喫煙者
- 肥満の方 など

ご予約・お問い合わせは、庄内余目病院「健康管理センター」まで

☎0234-43-2424（直通）

〒999-7782 山形県東田川郡庄内町松陽 1-1-1 受付時間：月～金曜 13:00～17:00、土曜 9:00～12:00

MRI 検査について



G E 社製 Optima MR360 Advance(1.5T)

MRI（磁気共鳴画像法）による脳のスクリーニング検査です。

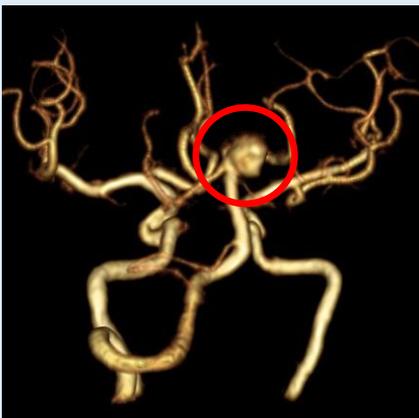
運転中の脳血管疾患による突然死や発作、それによって引き起こされる交通事故を防ぐために、MRI 検査を定期的に受けることをおすすめします。

事故理由の第一位は **POINT** 脳卒中です！

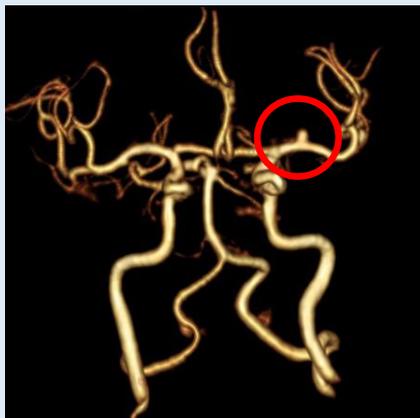


脳卒中（脳梗塞・脳出血）は加齢・高血圧・糖尿病などの合併症で起こりやすくなります。

■ 未破裂脳動脈瘤



【MRI 画像を 3D にした画像】

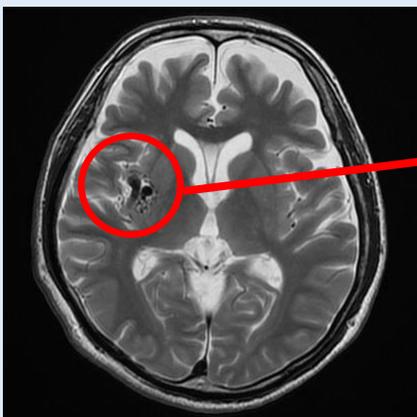


【MRI 画像を 3D にした画像】

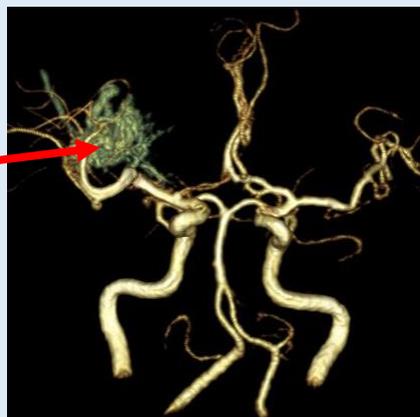
MRI 検査で、脳動脈瘤（血管のコブ）が発見されることがあります。もし、破裂すれば「くも膜下出血」という命にかかわる脳出血を引き起こす危険な血管障害です。

定期的な検査で早期に発見することが出来れば、適切な治療で破裂を未然に防ぐことができます。

■ 脳動静脈奇形



【MRI 横断画像】



【MRI 画像を 3D にした画像】

MRI 検査で「脳動静脈奇形」という血管の「かたまり」が見つかることがあります。

この脳動静脈奇形は、破裂すると脳内出血やくも膜下出血を起こすことがあります。また、破裂しなくても「てんかん発作」や頭痛、脳虚血発作などを引き起こすことがあります。